

発行
キャリア
支援課

株式会社 人機一体

<https://www.jinki.jp/>

Q1.
仕事内容を教えてください。

・人機一体はロボットを売る企業ではなく、ロボットを造る技術を売る企業です。人機プラットフォームというサブスク型の独自ビジネスですね。現在は架線の工事などインフラメンテナンスで使う想定ロボットの試作を行なっています。試作はしますが、製造や製品化は契約を結んでいただいた会社さんに進めていただくというのが少し特徴的かなと思います。人機プラットフォームで様々な他企業と連携していくところが面白いなと感じています。

Q2.
会社のアピールポイント、具体的な方針は？

・他社にはない制御技術を使って、本物の重機・ロボットを造るのが魅力です。
・理念としては、「あまねく世界からフィジカルな苦役を無用とする」です。

Q3.
主な仕事内容は？

・要素としては機械と電気と制御に分かれます。機械ではロボットのメカニズムを考えて、電気ではロボットの配電盤や電装などを考えて、どのように機械的・電氣的に組み立てたら、そのロボットが動くかを考えるのが仕事です。制御では、ロボットを動かすためにプログラムを行ったり、知財になりそうな技術の研究をしています。

Q4.
採用の際に学生に求めているものは何ですか？

・やる気があるか、ですね。ベンチャーなので挑戦できることが重要です。仕事は常にタスクで管理しています。数を見ればやる気分かります。新卒の方で言えば、何を勉強してきたか、そして成績が重要です。ちゃんと成績を取ってきた人は、ちゃんと仕事でも成績を上げます。ロボット制御工学を学んできた方であればなお良しです。

Q5.
学生へのメッセージやアドバイス

・会社の立場で言うとう勉強してほしいですが、個人としては教養を身に付けてほしいです。教養というのは勉強以外にも遊ぶのもそうですし、人と接したり、何かを感じ取ることを常にやってほしいです。開発や研究を行なうので、常に情報に敏感であることがいいかなと思います。それを理解して知識にするのにも教養が必要なのかなと思いますし、常に吸収を忘れずにアンテナを張っていることが大事だと思います。

感想

ロボットを売る会社ではなく、ロボットを造る技術を売るということを今まで聞いたことが無かったのと、そのような企業さんが福島にあることにも驚きました。人間では限界のある架線の工事を行なうロボットを開発されていると伺い、人機一体さんのロボットの技術がこれからの社会でどのように活躍されるのか興味を惹かれました。

インタビュー 行政政策学類2年 菅野 理李
食農学類2年 柳沼 空良
(自主学修プログラム南相馬PR班)



(左)人機一体 西村様 (右)インタビュー